

# わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課

☎0920(54)2341

## 対馬各地の地名

(大字編)

### 【峰町津柳】

『津島記事』では、大きい江浦の間に魚を捕るための仕掛けである魚梁(やな)を並べていたのが語源ではないかと伝えています。

この他、南北朝のころの古文書に「つわなき」と書いてあることから、あるいは津(つ) 弥(わな) 網(き)を張るの意、磯(き)が語源ではないかとの説もあります。どちらも漁に関係する言葉が語源とされています。

### 【峰町青海】

『津島記事』によると、この地が船を繫留する津浦がなく、海に開けた「青海原(読み不明)」に臨む場所であることから「碧海(あおみ)」と名付けたのでは

ないかと伝えています。

また、室町時代のころの古文書には「あふみ」と書いてあることから、これが転じて現在の「おうみ」という呼び方に変化したのではないかとされています。

### 【峰町木坂】

『津島記事』によると、上津八幡宮(現在の海神神社)が鎮座する伊豆山の南斜面が非常に険しく「木の根をよじ登る」という様子から「木坂」の地名が生まれたとされています。ただし、八幡宮に残されている棟札に「喜佐賀八幡宮」と記している例があることなどから、別の語源があった可能性も考えられますが、はつきりしません。中世の古文書には「きさか」と仮名書きされている例が多いです。

### 【峰町狩尾】

『津島記事』では、山が三方に連なり、谷の下手に住んでいるので「河流(かみ) かりゅう」と呼ぶようになったのだろうと伝えています。

しかし、この地には川が無いので、語源は別にあるのでしょうか、詳しくはわかりません。

現在は「かりお」と呼んでいます。南北朝から江戸時代にかけての古文書では「かれう」と書いて「かりゅう」と読んでいたとの記録が残っています。



青海のヤクマの塔

## つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

### ●図書館の本が眠っていませんか?

ご自宅に返却されていない本がありませんか? これからの時期、引越し等で対馬を離れる方は特にご注意ください。

### ●図書館からのお願い

近年、お子様が凶悪な事件・事故に巻き込まれることが増えています。図書館でも、お子様から目を離されないようお願いします。

### 3月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 今月のおすすめ新着本

### 『はじめてのミホパンポップケーキ』

都築 美穂/著

まん丸のケーキにチョコレートをコーティングしてデコしたかわいいポップケーキの本! 工夫ひとつで「お菓子の国」のような世界を感じられる魅力的なケーキをご紹介します。

### 『一人っ子同盟』

重松 清/著

一人っ子がめずらしかった昭和40年代。きょうだいのいないぼくたちは、小学六年生の春、小さな同盟を結んだ。ぼくとあいつの、さびしさと奇跡の物語。

### 『雑学 子どもにウケるたのしい日本』

坪内 忠太/著

知っているようで知らない、日本のあんなこと、こんなこと。子どもに質問されてはじめて「ん? 何だろう?」と気がつく294の意外な雑学を集めました。

### 『ももんちゃんぴょ〜ん』

とよた かずひこ/著

ももんちゃんが、頭をくりんくりんくりん。きんぎょさんやさぼてんさんも、体を動かしています。それからみんな、ぴょ〜ん。

### 『アヤカシさん』

富安 陽子/著

小四のケイト、大学生のメイおばさんは「アヤカシ」が見えてしまうという秘密を共有しています。「鍵のアヤカシ」であるおじいさんに導かれるように、二人は奇妙な体験を重ねます。

### 『地球が大変だ!』

未来 恵/著

風さんと出会った「ぼく」は、風の役割についてたくさんのことを教わり、風さんとともに旅に出て、地球を抱えているさまざまな問題を学んでいきます。